

ことねぎだより

2018年11月号 NO.138 WEB:kotokyoto.co.jp TEL:075-601-0668

皆さんが安心できる、ねぎの量を実現したい
想いで日々やっていますがなかなかうまくい
かず心苦しい限りです。

昨年の台風被害から悪天候が続き、今年は大
きな試練をいただいております。

今までなかなか見えていなかった課題が目
に見えるきっかけにもなっているので、まだ実
現できていないことに対してネガティブにな
るのではなく、これから先、成長して実現で
きることが多くあるという「希望」としてポ
ジティブに捉えていきます。

これからの冬ねぎを守り、春ねぎを植え、適
期のねぎを収穫して皆さんへ届ける。
皆さんへの期待に添えるよう、今月も乗り越
えていきたいと思っております。

今月の
「ことねぎ」
今月、みなさまにお届けする
九条ねぎが京都でのように
育ったものなのか、物語(事)
を少しでも知っていたら、
より美味しく召し上がって
いただければと思います。

今月も「秋葱」のお届け。主に亀岡・市内
で育ったねぎがメインです。夏の豪雨など
の被害も受け、六月に定植したものが悪天
候で思うように丈が伸びずで
したが、いよいよ収穫できる頃
合に。暑い中でも私たち農人
にパワーをくれた思い出深い
秋葱、ご賞味ください。



日頃からお世話になっている皆さまへ感謝 農林水産祭にて天皇杯受賞！



第57回農林水産祭
多角化経営部門にて
この度「天皇杯」を
受賞致しました！
農林水産に関わる表
彰制度の中でも最高
峰とされる名誉ある

賞をいただきましたこと、こと京都に関わって下さっ
ている皆さまへの感謝の気持ちと、嬉しさをひしひしと感
じております。今月の勤労感謝の日に、農林水産祭式典
にて表彰が行われます。日頃からお世話になっている皆
さま、スタッフへの感謝の気持ちを胸に、式典の日を迎
えたいと思っております。



朝晩の冷えはもちろん、日中も日増しに寒さが身体に染みる時期
になりました。刹那な秋も終わりに近づき、冬がすぐそこに。

冬に向けての作業が盛りだくさん



も始まりますので、やっぱり農
人たちの作業は盛りだくさん。
今年の秋もあっという間に過ぎ
ていくようです。

今年は7月頃からねぎの伸びが悪いため、今現在
農人たちは追肥や除草などの作業を行い、寒い冬
が来る前に出来るだけ早く伸びてくれるよう手を
打っている最中です。11月はやっとう虫や雑草の勢
いがおさまる時期ですが、冬の準備としてねぎを
トンネル型のビニール(又は布)で覆う被覆作業



九条ねぎの旬がもうすぐ！



京野菜の中でも周年で栽培できる九条ねぎ。
季節ごとの美味しさはありますが、京都盆地
の寒さで霜が降り甘さが増す冬が1番の旬！
葉の部分も分厚くなり、柔らかさも風味も抜
群。薬味として使っていただくのはもちろん
ですが、ざっくりとカットして焼き焼きなど
鍋料理や天ぷらにしてねぎをメインに食べて
いただくのが私たち農人としてオススメです。